

《霞が関ミュージックサロン》

鳳聲晴久 横笛演奏会

～横笛の世界に触れる～

2017年11月24日(金)

●第一部 16:00 開演(15:30 開場)

●第二部 19:00 開演(18:30 開場)



日本の横笛の美しさを知っていますか

わが国気鋭の横笛演奏家・鳳聲晴久さんを中心に、その魅力を味わい、
現代における継承の課題、一般への普及などについて語らうコンサート

ゲスト奏者には女優で伝統音楽にも造詣の深い名取裕子さん、

トークでは新潟・角兵衛獅子の継承に関わってこられた前衆議院議員・金子めぐみさん、囃子の復元活動を率いてこられた茂手木潔子さんを交え、未来の邦楽についてアプローチしてゆきます。

主演：鳳聲晴久

特別ゲスト：名取裕子

トークゲスト：金子めぐみ・茂手木潔子

特別出演：堅田喜三久（人間国宝・19時の回のみ）

会場：霞が関ナレッジスクエア（地図裏面参照）

チケット：第一部・第二部ともに 前売（事前振込みのみ）：6000円 / 当日：6500円

【チケット申込み先】

・MuCuL（ミュウカル）Tel：03-3446-2618 E-mail：e-mucul@e-mucul.com

・鳳聲晴久 E-mail：daisukeppoi706@i.softbank.jp

【振込先】三井住友銀行 恵比寿支店 普通 7843483 株式会社ミュウカル

主催：株式会社MuCuL 協力：霞が関ナレッジスクエア

【プログラム】

第一部：笛独奏「白妙の雲」、里神楽「寿獅子」、朗読「竹の里歌」、座談会、長唄「黒髪」、素囃子「一調一管」、大和楽「京人形 夢鏡の一齣」

第二部：笛独奏「白妙の雲」、里神楽「寿獅子」、朗読「竹の里歌」、座談会、長唄「黒髪」、大和楽「京人形 夢鏡の一齣」、素囃子「鷹」

鳳聲晴久

千葉県佐倉市出身。東京芸術大学邦楽科卒。9歳で大叔父の西村尚己に祭囃子の手ほどきを受け、15歳で国指定重要無形民俗文化財「江戸里神楽」若山流四世家元・若山胤雄師に祭囃子、神楽囃子を師事。18歳で邦楽囃子笛方の名手として知られる鳳聲流分家家元、鳳聲晴雄師(若山胤雄師の邦楽における芸名)に長唄囃子を師事。04年鳳聲晴久の名を許される。長唄の囃子および神楽や祭囃子の笛の演奏家として活躍中。またジャズとのセッションや、芸大時代に萩森英明(ピアノ)・多井智紀(チェロ)・石渡大介(竹笛)で結成した、チェンバーオーケストラ「Eki-ben LIVE」公演では、オリジナル曲を中心に実験的な音作りに挑み続けている。12年からは新潟市の依頼で廃絶した「角兵衛獅子」囃子の復元に着手し、地域の演奏家を育成するなど演奏・研究・教育など様々な分野で多面的な才能を発揮している。

名取裕子

神奈川県横須賀市出身、青山学院大学文学部卒。76年「カネボウサラダガールコンテスト」で準優勝の後、77年TBSドラマ小説「おゆき」主演にて本格デビュー。人気テレビドラマ「法医学教室の事件ファイル」(現在43シリーズ目)、「京都地検の女」(9シリーズ目)の両シリーズで主演をつとめる。また映画「序の舞」、「吉原炎上」、「權」、「彩河」、「時代屋の女房2」など多数に出演。

成田涼子

東京都出身。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。長唄・長唄三味線を故・杵屋弥四乃氏/故・芳村伊十七氏に師事。発声学を中原多代氏に師事。長唄・三味線の古典演奏会・舞踊会への出演の他、長唄「らん藍の会」を主宰し、後進の指導にも尽力。自身リサイタルでは長唄・フラメンコ・舞台美術とのコラボレーションによる独自の新しい世界観を試みた。「二藍」その挑戦と試み(06年紀尾井小ホール)。

金子めぐみ

新潟県旧月潟村出身。早稲田大学第一文学部卒。学生時代からアメリカとイギリスでホームステイをし、ネパールでは農業支援活動を行った。新潟放送勤務を経て07年新潟市議会議員にトップ当選、11年に新潟県議会議員に当選。12年の衆議院総選挙にて初当選を果たし、14年に再選。総務大臣政務官を経て現在衆議院総務委員会に所属。

出演：鳳聲晴久、大和櫻笙、松永鉄九郎、成田涼子、堅田喜三郎、鈴木恭介、藤田和也、多井智紀、吉田敏乃

特別出演：名取裕子、堅田喜三久(第二部のみ)

座談会ゲスト：金子めぐみ、茂手木潔子(聖徳大学教授)

音楽サロンプロデュース：佐藤慶子

会場地図：霞が関ナレッジスクエア(KK2)

